

2025 年 5 月 5月の旬食！春メバル・山菜・高原たけのご調達ツアー episode①

産卵を終え荒食いに入った沖に出る前の肥えたメバル、この時期スイス村でしか採れない山菜とタケノコなど、5月の京丹後は「うまいもん」の宝庫。自然の中から食材を自ら調達し食す“自然の達人”にとって、まさにその力量が試される季節です。最高の贅沢食材を求め、森に、海に出かけよう！新緑のスイス村で、森林観察もしつつ、唯一無二のランチ作りに挑戦します。



胸高直径約 70 cmのブナ。推定樹齢 200 年くらいか。5〜7 年に一度の豊作年には5万個ほどどんぐりを作るらしい。豊凶は捕食者を減らす生存戦略なんだって。



巨大ブナのすぐ隣に生えている胸高直径 50 cm〜1.1mの株分かれ杉です。スイス村は旧住山集落跡。鎮守の森に生えた杉やブナは、きっと大切な存在だったんでしょうね。



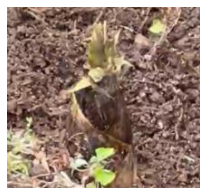
既に下界ではタケノコの掘り旬は終わっていますが、標高 600 mのスイス村では今。やわらかくアク抜き不要の貴重品。
(国定公園内のため許可なく採取はできません。)



目下、得体のしれない大物に根に潜られています。がんばれ！



タケノコご飯、山菜天ぷら、メバル(魚屋さんからの友情出演)煮つけ。5月の丹後の美しいランチ。



参加者アンケートより ○普段、自然の中で体験できないことを楽しめるので大人も子供もいい時間が過ごせる。

スタッフの独り言 知る人ぞ知る 5 月はスイス村の最もいい季節。暑くなく寒くなく、空気は澄んで、獣たちも大人しい。山々の芽吹きは勢いづき、森全体がせり上がってくるような息吹を感じます。厳しい冬を乗り越えた自然界の生きものたちが新しい活動期を迎えるとき、僕らも少しだけ命をいただきます。身も心も自然の一部だと実感できる季節。